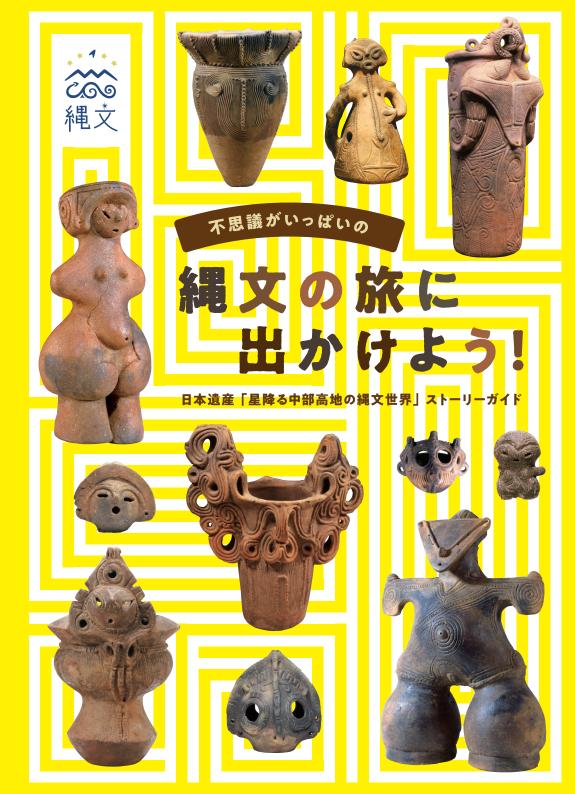
不思識がいっぱいの



縄文の旅に出かけよう!



# 日本列島



# 源流文化

# 発見の旅へ

中部高地では、太古から変わらぬ雄大な景観の中、

縄文人が黒曜石を運んだ道をたどり、山麓の縄文ムラの跡を訪ね、

命の躍動を表現した母なるヴィーナスや

森に潜む動物をモチーフとする造形に優れた原始芸術に出会い、

今につながる縄文人の世界に思いを馳せることができる。

胸の奥底にしまいこんだ遠い記憶、

自然とともにあった日本文化の源流にタイムスリップしてみよう。

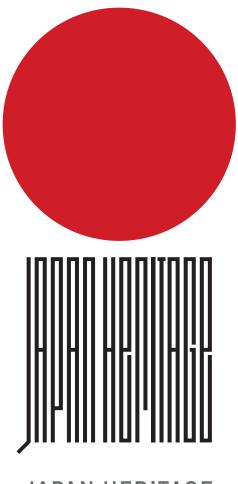


編文から残る山のくぼみ 星業峠黒曜石鉱山

### 日本遺産とは?

「日本遺産」とは、日本の文化 財や伝統文化を通じた地域の 活性化を図るため、文化庁が 定めた認定制度です。

歴史的経緯や、地域の風土に根ざした、世代を超えて受け継がれている伝承、風習などを踏まえた「ストーリー」を「日本遺産(Japan Heritage)」として認定し、そのストーリーを語る上で不可欠な魅力ある有形・無形の様々な文化財を、国内外のみなさんに発信していきます。



JAPAN HERITAGE

## 日本遺産

## STORY 01



## 黒く耀く石の魅力

精緻で多様な形の道具を作り出す日本列島のものづくりの文化は、約3万数千年前に大陸から渡って来た現生人類の石器づくりにそのルーツがある。

そうした石器の材料を代表するのが、火山が生み出した天然ガラスである 黒曜石である。なかでも、信州産の黒曜石は良質なものが多く、割れ口が 鋭く加工しやすいため、矢じりやナイフをはじめとする多彩な石器づくりの 材料として当時の人々に好まれ、広く利用された。

今日のような運送手段がなかった昔、数万年にわたって産地限定の黒曜 石が大量に、しかも広域に流通していた事実は、この資源が日本最古のブランドとして人気が高かったことを物語っている。



星ヶ塔の黒曜石



### 黒曜石とは?

黒曜石は地下にあるマグマが地表近くで急冷してできたガラス質の岩石です。この黒曜石は貝殻状に割れて鋭い刃ができることから、切れ味の鋭さが求められるナイフや矢じりなどの石器に利用されました。

そうした実用性とともに、怪しく輝くこの黒い石は、先史時代の人々にとって神秘な「宝石」であったにちがいありません。

火山の多い日本列島は、世界でも有数の黒曜石原産地地帯であり、国内には100カ所以上の原産地が存在します。その中でも長野県の霧ヶ峰から八ヶ岳の「信州黒曜石原産地」は本州最大規模を誇り、日本を代表する 黒曜石原産地の一つです。

しかもこのエリアの黒曜石は産出量だけでなく質の良さもトップクラスで全国各地に流通していたことがわかっています。縄文時代の遺跡では青森県の三内丸山遺跡、さらに津軽海峡を越えた北海道舘崎遺跡でも信州産黒曜石が発見されています。直線距離で約600km! 現代のような交通手段が何もない時代に、この距離はすごい。

「良い物を手に入れたい、使いたい」という気持ちは、はるか縄文時代の 人々にもあったということがここから読み取ることができます。



### 星くずの里たかやま

### 黒耀石体験ミュージアム



〒386-0601 長野県小県郡長和町大門3670-3

■〔料 金〕小·中学生100円、高校生以上300円 - 〔開館時間〕9:00~16:30

**25** 0268-41-8050

■ 〔休館日〕月曜日(祭日の場合は翌日)、年末年始、8月は無休

http://www.hoshikuso.jp/



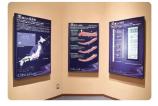
黒曜石原産地星糞峠の麓にある体験型の博物館。原産地周辺の豊富な出土石器をもとに、旧石器時代から 縄文時代へと続く3万年に及ぶ黒曜石の歴史を紹介。最大で180人の収容が可能な体験室があり、当館な らではの黒曜石の石器づくりをはじめ、20種類の体験メニューから縄文時代の知恵を楽しく体感できます。





川での採集から黒曜石の採掘へ

星糞峠の直下に広がる鷹山遺跡群の旧石器人は、山から 崩れ落ちてきた黒曜石を麓の川で採取していました。川底 の原石が次第に枯渇すると縄文人たちは山に登り、地下資 源として採掘するようになりました。



黒曜石の誕生から広域流通へ

質の良い信州産の黒曜石は関東一円 から関西方面、そして遠くは北海道に まで流通していました。霧ヶ峰高原の 原産地に集中する遺跡の分布とその 広がりは、黒曜石を運んだ道筋を示して います。



黒曜石にみる匠の耀き

マグマが固まってできた天然ガラスの黒 曜石は加工しやすく、切れ味の鋭い石器 の原料として人気がありました。精巧に加 工された石器とその耀きには、人々の命 を支えた道具への思いが読み取れます。



旧石器・縄文時代の道具箱と 黒曜石

旧石器・縄文人は道具づくりの名人です。 現在の私たちが使っている基本的な道 具の起源は旧石器時代に遡り、鋭い切 れ味が求められる道具に産地限定の黒 曜石が利用されていました。

#### map A-®

### 原始・古代ロマン体験館

〒386-0601 長野県小県郡長和町大門1581

**5** 0268-68-4339

- ■〔料 金〕小·中学生100円、高校生以上200円
- [開館時間] 9:00~17:00
- 〔休館日〕月曜日(祭日の場合は翌日)、年末年始
- http://www.hoshikuso.jp/



黒曜石鉱山を営んだ縄文時代の集落が広がる大門川沿いの小さな博物館。長和町は黒曜石の山がある分 水嶺を境として日本海側に位置しています。縄文時代の遺跡では、八ヶ岳西南麓でおなじみの土器とともに 北陸や関東、東北地方との交流を示す文様の土器がみられ、黒曜石のふるさとは文化交流の十字路の役割 を果たしていたことが分かります。施設は黒耀石体験ミュージアムの前身で、本物を見ながら最大80人の 縄文土器づくりができます。



展示室内の復元住居と千曲川源流域の集落から出土した 縄文土器。

#### 黒曜石のふるさとに見る文化交流の証し

大仁反遺跡からは、地域特有の土器とともに諏訪・八ヶ岳 西南麓、北陸や東北地方、そして関東地方でつくられた多 様なデザインの縄文土器が出土しています。黒曜石のふる

さとは文化交流の十字路でもありました。





黒曜石鉱山の広域流通を担った大仁反遺跡

大仁反遺跡は、黒曜石の山を経て八ヶ岳西南麓へと抜ける大門 川渓谷の入り口部にあります。黒曜石流通の拠点となったこの 遺跡では、縄文時代中期を中心として中央に祭りの施設を持つ 集落が営まれていました。

### 命の灯りをともした 中道遺跡の香炉形土器

中道遺跡も千曲川源流域の拠 点的な集落です。胎内に灯りを ともし、両腕に子どもを抱いた 母の顔をあしらったランプ形の 土器は、黒曜石の分配と共に 人々の命をつなぐムラ人の願い を伝えています。



### 巻で話題の長和町の特産品! 〈ダッタンそば〉

原始・古代ロマン体験館がある長和町大門ではダッタンそばの栽培が 盛んです。ダッタンそばには普通のそばの120倍以上のルチンが含まれ ていますが、特有の苦味がなく、おいしく食べられるのが大門のダッタン そばの特徴です。ぜひ、近くに立ち寄った際はお召し上がりください。





## story 02



### 黒曜石縄文鉱山から全国へ

中部高地の深い森の奥には、縄文人が数千年にわたって黒曜石を掘り続けた黒曜石鉱山がある。霧ケ峰火山群の一画にある星糞峠の黒曜石鉱山を訪れると、数千年の時を経た今でも縄文人が黒曜石を掘り出していた痕跡を、環状にめぐる土手の中央部にクレーター状の窪みとして目にすることができる。不思議なこの地形は、採掘坑の周囲に掘り捨てた土砂が積み重ねられてできたものである。縄文人が掘り出した土砂の厚みは優に5mを超え、地下では3,500年前に構築された土砂崩れを防ぐための木柵がそのままに発見された。より良い石材を獲得しようとした縄文人の苦労と熱い思いが伝わってくる。

国内でも希少な黒曜石鉱山は、星糞峠、星ヶ塔など星の名がつく高原地帯で発見されている。標高1500mを超えるこれらの場所には、キラキラ光る黒曜石のかけらがたくさん散らばっている。我々の祖先は夜空に瞬く無数の星を見上げ、黒曜石のかけらを大地に降り積もった星のかけらと信じてこうした地名が生まれた。峠から見上げる満天の夜空の耀きは、数千年を経た今も変わらぬ耀きを足元に投じている。



文化の交流ネットワークが結ばれたのである。

### 国史跡 星ヶ塔黒曜石原産地遺跡

長野県諏訪郡下諏訪町東俣 **2** 0266-27-1627

(下諏訪町立諏訪湖博物館)

■通常は一般公開していません。 下諏訪町主催の見学会(不定期)にご参加ください。

星ヶ塔黒曜石原産地遺跡は大正9年に発見され、昭和34~36年の調査で縄文時代の黒曜石鉱山である ことが判明しました。平成9~25年にかけて行われた下諏訪町教育委員会の調査で、32,000㎡の範囲に 縄文時代の黒曜石採掘跡が193カ所分布していることが確認されるとともに、縄文時代前期と晩期の黒曜 石採掘坑も発見されて、2015年3月10日に国史跡に指定されました。



信州最大級の黒曜石原産地である星ヶ塔山の東斜面に 縄文時代の黒曜石鉱山があります。



縄文時代前期 (約5700年前)の 黒曜石採掘坑

火砕流堆積物に含まれる 黒曜石を採掘していました。 採掘坑の大きさは人一人 がちょうど入るくらいの規模



縄文時代の黒曜石採掘跡

縄文人が黒曜石を採掘した穴は、数千年の時を経てもいま だ埋まりきらずにくぼみとして残されています。



採掘された 黒曜石の原石

晩期の採掘坑からは大量 の黒曜石原石が出土しま した。長さは3~8㎝程度 であり、採掘時の衝撃によ り一端が割れたり尖った りしています。

#### 諏訪湖(立石公園から)



### map A-1

### 星ヶ塔ミュージアム 矢の根や

〒393-0015

■〔料 金〕大人600円、小中学生300円(時計工房儀象堂と共通料金)

長野県諏訪郡下諏訪町3289 **2** 0266-27-0001

■ [開館時間] 3月~11月 9:00~17:00 12月~2月 9:30~16:30

■〔休館日〕年中無休 http://konjakukan-oideya.jp



星ヶ塔ミュージアム矢の根やは、縄文時代の黒曜石鉱山である、史跡星ヶ塔黒曜石原産地遺跡をメイン展示 として、下諏訪町内出土の考古資料を展示し、人と黒曜石のかかわりの歴史を考えるミュージアムです。星ヶ 塔黒曜石原産地遺跡で発見された縄文時代の黒曜石採掘坑を忠実に再現した原寸大ジオラマ、採掘イメー ジのパノラマイラストや町内出土の黒曜石製遺物などを展示しています。



矢の根やは下諏訪宿の一角に位置し 前方後円墳の青塚古墳に隣接する歴史スポットにあります



国史跡 和田峠と歴史の道

### 縄文時代の黒曜石 採掘坑を原寸大 ジオラマで再現

星ヶ塔黒曜石原産地遺 跡で発掘された、日本 で唯一の黒曜石の鉱 脈を採掘している縄文 時代の黒曜石採掘坑 を忠実に再現したジオ ラマを展示しています。





#### 星ヶ塔遺跡ガイダンス

星ヶ塔黒曜石原産地遺跡の出土資料とともに、発掘された黒 曜石採掘跡の調査成果をもとに縄文人たちがどのように採掘 をしていたのかを復元したパノラマイラストを展示しています。

### 縄文人の交流の証 「亀ヶ岡式土器」

下諏訪町土田遺跡からは東北 地方から運ばれた「亀ヶ岡式土 器」が出土しており、黒曜石の 交易を通して諏訪地方と東北 地方の人たちが交流していたこ とが推測されます。



#### 和田峠頂上から諏訪方面を見る





#### 縄文人たちのランドマーク!? 諏訪湖

信州最大の湖である諏訪湖は周囲約16km。周りの 山々のどこからも見え、目印の役割もあったかもしれま せん。湖の東側の湖底には多量の石器が出土する曽 根遺跡があります。精緻な矢じり作りは匠の技で、諏訪 地域のものづくりの原点と言えます。



信州黒曜石原産地の代名詞である和田峠は、旧石器・縄文時 代から黒曜石を全国に送り出すミチの起点であり、古代以降も 人や物資の行き交う交通の要衝として重要な役割を果たしてき ました。標高1531mの峠越えは中山道中最大の難所として知 られ、現在はその歴史を体感する人たちが多く訪れています。

Column

ほし くそ とうげ

### 国史跡 星糞峠黒曜石原産地遺跡

〒386-0601

長野県小県郡長和町大門3670-3

**2** 0268-41-8050

(お問い合わせ:黒耀石体験ミュージアム)

- [料金]無料
- ■〔開園時間〕9:00~16:30
- 〔休園日〕月曜日(祭日の場合は翌日)、11月~4月
- http://www.hoshikuso.jp/



霧ケ峰高原の一画に黒曜石の方言とされる「星糞」の名がつく峠があります。地元ではキラキラ輝く星のかけらが降り積もっていると言い伝えられてきましたが、その正体は縄文人が黒曜石を採掘していた鉱山跡に残された黒曜石の割くずでした。黒耀石体験ミュージアムの背後に広がる遺跡は史跡公園として一般に公開されており、2021年に地下の様子が観察できる野外展示施設がオープンします。



星糞峠の黒曜石鉱山までは、黒耀石体験ミュージアムから 遊歩道で約30分



縄文時代の採掘の痕跡を今に留める クレーター状のくぼみ

縄文人は、星糞峠から東に連なる虫倉山の斜面を切り崩すようにして黒曜石を採掘していました。鉱山跡では、採掘の痕跡を示すクレーター状のくぼみが階段状に連なっている様子を見ることができます。



鉱山の一帯に輝く黒曜石の かけら

峠から森の中では、草むらの間からキラ キラ輝く黒曜石のカケラを垣間見ること ができます。天空の星のように輝くたくさ んのカケラは、黒曜石の採掘にやってき た縄文人が手に触れた割りくずです。



黒曜石を掘り出した竪坑と厚く 積み上げられた採掘排土

くぼみの地下では、縄文時代の地面から 掘り込まれた黒曜石の採掘坑と周囲に掘 り棄てられ、積み重なった土砂の山が厚 い地層となって発見されました。野外展示 施設ではその実物を見ることができます。



黒曜石原石を含む白い火砕流の 地層と採掘による凸凹

地下3mから5mの深さで発見された黒曜石原石を含む白い地層は、87万年前に和田峠から流れてきた火砕流起源の火山灰層です。地層上部の凸凹は7000年前と3500年前の採掘によるものです。

Column

※星糞峠に落ちている黒曜石は持って帰ることはできません。観察したら、元の場所に戻してください。

黒曜石の歴史に触れる

縄文のメッ

### 【茅野の史跡】

map A-13

うえのだん

国史跡「上之段石器時代遺跡」(昭和17年10月14日指定)





上之段遺跡は、蓼科山の山裾からのびる低い台地にあり、標高は970mです。遺跡の西側を大門街道が通じ、霧ヶ峰の黒曜石原産地に近い位置にあります。

昭和11年にはじめて発掘調査が行われ、縄文時代中期および後期の大型石囲炉址が発見されました。出土した縄文土器は後期から晩期のものが多く、それらの土器には東北地方、関東地方などの文化の影響がみられます。土偶・滑車形耳飾・土鈴も発見されています。

上之段遺跡は縄文早期から晩期にかけての長い期間にわたる遺跡で す。古くから多量の石鏃が採集される遺跡として知られ、その原石である 黒曜石は霧ヶ峰の原産地から搬出されたとみられています。上之段遺跡 は交通上の要衝にあり、文化の影響や黒曜石の流通など、長期にわたっ て東西文化交流の拠点となったと考えられる重要な遺跡です。

### 国史跡「駒形遺跡 | (平成10年1月16日指定)

駒形遺跡は、霧ヶ峰南麓の扇状地にあり、南に開け日当たりがよく、標高は 910mです。駒形遺跡の背後にある霧ヶ峰は、本州最大の黒曜石原産地で、国 史跡星ヶ塔黒曜石原産地遺跡などの縄文時代の黒曜石鉱山跡が知られてい ます。駒形遺跡はこの原産地から10kmほど下った位置にあり、黒曜石や黒曜 石で作った石鏃が多量に発見される遺跡として古くから知られていました。 発掘調査の結果、駒形遺跡は縄文時代前期から後期にわたる大規模な集落 跡であり、黒曜石の石器や石屑が多量に出土することが明らかとなっています。 駒形遺跡は縄文時代に霧ヶ峰の黒曜石で石器を盛んに作り、黒曜石流通活動 の拠点となった遺跡として学術的価値が高いと認められ、国史跡に指定されて います。



長野県史跡「池ノ平御座岩遺跡」(昭和37年9月27日指定





白樺湖の北岸に突きでた安山岩の岩塊が御座石で、岩の裂け目は、古くから居住に利用され、旧石器時代の石器や縄文時代の土器・石器・獣骨などが発見されています。黒曜石原産地に近く、旧石器・縄文時代には黒曜石流通の拠点と推察されています。諏訪大明神の御座所とも云われ、武田信玄の川中島進攻時の腰かけ石との伝承もあります。

### 八ヶ岳の巨大黒曜石露頭〈冷山黒曜石原産地〉

八ヶ岳の東西をつなぐ麦草峠の西側に、冷山(つめたやま。れいざんとも)黒曜石原産地はあります。深い森のなかにあるため、遠目に「あそこが冷山の黒曜石だ」とみることはできませんが、高さ10mほどの巨大な露頭が2か所あります。苔むした露頭の周囲にはこれでもか、と黒曜石が散らばっています。





### 国史跡 金生遺跡公園

〒409-1502

山梨県北杜市大泉町谷戸105 ほか

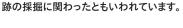
**2** 0551-42-1375

(北杜市学術課)

- [料金]無料
- 〔開館時間〕常時見学可
- ■〔休館日〕常時見学可。ただしトイレは12月~3月閉鎖
- https://hokuto-maibun.com



史跡金生遺跡は、約3000年前の縄文時代晩期の集落跡です。墓を中心とした祖先祭祀のための石づくり の祭壇が、特異な集落景観をつくりだしています。1983年に国史跡に指定され、史跡公園が整備されまし た。浅い竪穴の住居跡は、土壁づくりで復元されています。多量の黒曜石が出土し、星ヶ塔黒曜石原産地遺





縄文人の生活を感じられる



石づくりの祭壇の なかの墓

石をまるく並べて囲っ た空間が再葬墓です。 1980年の発掘当時 の写真です。



祭壇に立てられた

男性を象った石棒は、 先祖のシンボルであっ たと思われます。



中空土偶の出土状況

石づくりの祭壇で出土した中空土偶。土偶形容器ともいわれ、ほ かの出土品とともに、北杜市考古資料館に展示されています。



発掘された住居跡

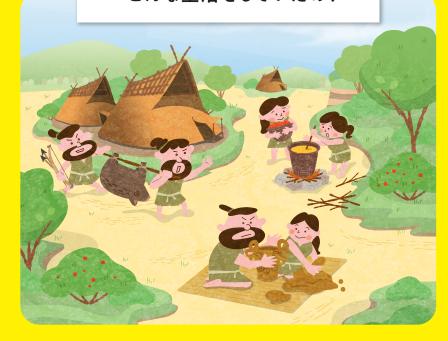
石で囲まれた住居は、竪穴式 ではありません。そこで、土壁 構造で住居を再現しましたが、 正確な構造は分かっていませ



2トンの巨石

石づくりの祭壇には、5km以 上はなれた釜無川から運ばれ た大きな花崗岩が据えられて いました。多くの人々が関わっ て石を運ぶ祭儀が行われたと 想像されます。

### 縄文人って どんな生活をしていたの?



縄文時代の大きな特徴は「土器」の存在です。土器の発明によってそれま で食べられなかったものが食べられるようになりました。この画期的な発 明品の「土器」、その登場が縄文時代のはじまり、とされています。



衣服は、麻やカラムシの茎の表皮から糸を作って、 すだれのように編んだものや、毛皮を利用していたようです。



森で狩りをしたり、木の実を拾い、それを主食として、土器で加工して食べる という食生活を基本に生活していたと考えられています。

春には山菜、夏には海産物、秋には木の実や果物、冬にはシカやイノシシ、 といったように四季の恵みを最大限に利用していたようです。



住まいは、地面に穴を掘って床と低い壁を作った竪穴住居が一般的です。 掘立小屋のようなものもあったようです。

## STORY 03

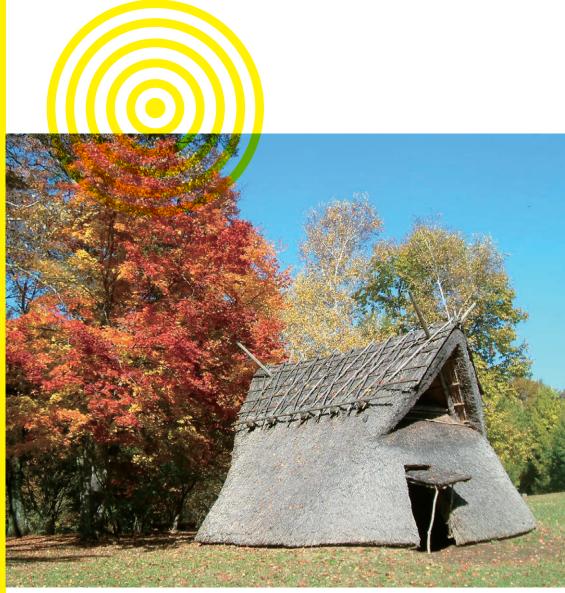


### 恵み多き八ヶ岳山麓の 縄文ムラへ

高原地帯から山麓に広がる台地へと、中部高地の縄文人は標高差 1,000mに及ぶ多様な環境を活動の舞台としていた。今からおよそ 5,000年前、日本で最大のムラ数を誇るに至った縄文時代中期の山麓 文化は、その資源環境を活かす術によって開花したものである。

縄文鉱山から落葉広葉樹の深い森を通り麓のムラをめざす。ムラに近づくと明るい雑木林に変化する。縄文時代のムラの姿を守り伝える長野県の 尖石遺跡では、竪穴住居が立ち並び、当時の風景が私たちを迎えてくれる。ムラの周囲には、食糧や建築材、そして燃料としても最適であったクリなどが育てられていた。実を付けない木は伐採され、食を支えたドングリやクルミなどの大きな実をつける木が選ばれていった。

広大な森林の懐には、家族が集い、遠方からの旅人を迎えたムラが数多 く営まれていたのである。



与助屋根潰跡

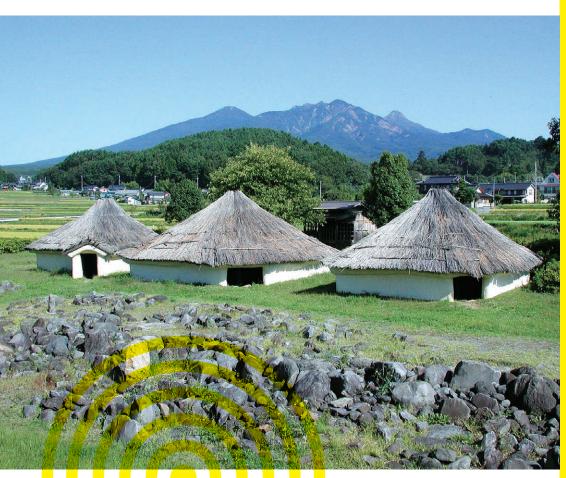
### story 03



農耕民族と言われる日本人がつくりだした田園風景のルーツは、米づくりを 始めた弥生時代にその風景を求めることもできる。しかし、それよりもはるか 数千年~数万年前には違った風景が広がっていた。我々の記憶の奥にしま い込んでしまった真の日本のルーツとなる森や山に囲まれた風景である。

中部高地の一帯では、今に残る豊かな自然と遺跡の姿から懐かしいその風景を臨むことができる。集落を包む森を抜け、山麓を刻む清らかな水を集めた大きな川のほとりに立つと、森の背後には空に向かって立ち並ぶ八ケ岳や南アルプスなど雄大な山並みが見え、四季折々の自然の営みがパノラマのように展開する。標高の高い山麓地帯の春は雪解けとともに里から山へと訪れ、ワラビやコゴミなどの新鮮な山菜が一斉に顔をだす。そして、深い緑に包まれた山並みが里へと吹き抜ける風と共に鮮やかな秋の紅葉へと姿を変える頃、山ブドウやドングリの結実とキノコの便りを目にすることができる。縄文人たちも、この景色の移ろいの中に恵みの到来と地の利を知り、再び訪れる厳しくも静かな冬を乗り切る貯えの知恵を培ったのである。今に伝わる多種多様な食材とその文化は、数千年の昔より雄大な自然と向き合う伝統から生み出された。

中部高地の玄関口となる山梨県の梅之木遺跡のムラからは、幾重にも連なる山並みを間じかに見渡すことができる。関東の平野から、遠き山並みを目指して足を運んだ縄文人たちも、この地に立ち、奥深い山麓の恵みに胸を高鳴らせたに違いない。



金生遺跡

### 国史跡 井戸尻遺跡



〒399-0101 長野県諏訪郡富士見町境

- [料 金]無料
- [休館日]なし
- http://userweb.alles.or.jp/fujimi/idojiri.html



#戸尻遺跡は、東側に「井戸尻」の泉が湧き出す尾根上にあります。富士山と南アルプスの山並み、八ヶ岳を 望む、風光明媚な場所で、周囲は昔ながらの田園風景が広がっています。昭和33年に最初の発掘調査が行 われ、おびただしい量の豪華な土器が出土、井戸尻遺跡保存会が発足しました。昭和41年6月に、中部高 地の縄文時代中期の文化を代表する遺跡として、国の史跡に指定されました。



現在の井戸尻史跡公園(国史跡)



第1次発掘調査で出土した土器の一部です。当時、これほどの 造形の土器がまとまって出土するのは珍しく、井戸尻遺跡保存 会の結成と井戸尻考古館の発足のきっかけとなりました。



古代ハスの咲く、 水生・湿性の植物園

環境保全のため史跡周辺の土地を植 物園として整備しています。夏には古代 ハスが咲き、大勢の人が訪れる人気の スポットです。



(町指定有形文化財)

井戸尻遺跡第3号住居址から出土した 香炉形土器で、高さは23.5cm。この時 代の器物の中でも特殊な造形の香炉形 土器は、神火を燈すために使われたと 考えられています。



井戸尻遺跡の発掘調査 (昭和33年 撮影:武藤盈)

尖石遺跡の発掘を進めていた宮坂英弌 さんの指導で発掘される井戸尻遺跡。 調査に参加したのは地元の農家の皆さ んと高校生でした。「おらあとう(=俺た ち)の考古学」の始まりです。

map A-@

### 町史跡 藤内遺跡・居平遺跡



〒399-0214

長野県諏訪郡富士見町落合

[料金]無料

[休館日]なし

೬೨५% 藤内遺跡は切掛川と狢沢川の間の尾根にあり、25,000㎡の範囲に広がります。昭和28年の最初の発掘 から4回の調査が行われ、30軒をこえる住居址が発掘されています。出土品の一部が、国重要文化財に指 定されています。居平遺跡は狢沢川左岸に位置し、昭和61年の発掘調査では典型的な環状集落の核心部 が出現しました。墓穴と思われる穴からは、ヒスイの飾り玉も出土しています。



姿を現した環状集落(居平遺跡)



藤内遺跡第32号住居址

第32号住居址からは、おびただしい数の石器や土器が出土 しました。なかでも見事な造形の神像筒形土器は、日本を代 表する縄文土器の一つとして、国内外に知られています。



ヒスイの飾り玉

墓穴とみられる複数の穴か ら出土しました。姫川流域 で産出するヒスイは、広い 交易の証とみることができ ます。



発掘される藤内遺跡 (昭和59年)

限られた面積の発掘調査 でしたが、次々と、驚くべき 成果があがります。



ある日の居平ムラ (復元図:笠原正夫)

発掘成果に基づいて描か れた、居平のムラです。住 居が墓を抱きかかえるよう に暮らす当時の様子がよく わかります。



#### 現在の藤内遺跡 (町指定史跡)

一部が町有地化され、平 成18年に町の史跡に指 定されました。

### map A-49

## 井戸尻考古館



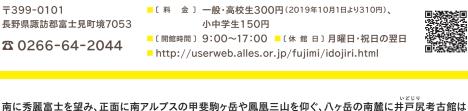
長野県諏訪郡富士見町境7053



あります。井戸尻遺跡保存会により開設・運営されてきた井戸尻考古館が、昭和40年に町教育委員会に移

管され、同49年、井戸尻遺跡に隣接する尾根に現在の考古館が開館しました。縄文農耕論や縄文図像論な

ど、各地の歴史博物館とは一線を画した、独自の研究と展示は一見の価値があります。







井戸尻考古館 曽利遺跡に建てられた現在の考古館



質・量ともに圧倒的な縄文土器



石器を道具としてとらえる





国重要文化財 藤内遺跡出土品

### ● 曽利遺跡の縄文土器7点

(曽利遺跡第4号住居址/長野県宝)

曽利遺跡の第4号住居址(井戸尻考古館の敷地)から一括出土

しました。水煙渦巻文深鉢を筆頭とする7点は、縄文時代中期の 一型式のセットをよく示すものとして、長野県宝に指定されました。

#### はんじん はんあもん ゆうこうふちつき ②半人半蛙文有孔鍔付土器

(藤内遺跡特殊遺構/国重要文化財)

数ある有孔鍔付土器のなかでも、もっともよく知られた資料の一 つ。人と蛙の特徴を併せ持った半人半蛙の精霊像と、太陰的世 界観を象徴する図像があり、当時の世界観を示す土器です。

#### ❸ 蛇を戴く土偶

(藤内遺跡第16号住居址/国重要文化財)

壊されて胴から下が失われていますが、頭頂部にとぐろを巻く蛇 の造形があります。発見当初から多くの注目を集めてきた、類例 のない土偶です。

#### すいえん うずまきもん ふかげち 4 水煙渦巻文深鉢

(曽利遺跡第4号住居址/長野県宝)

一緒に出土した他の6点とともに、長野県宝に指定されていま す。絶妙なバランスで立ち上がる立体的な造形は、心を捉えて離 しません。「水煙文」とよばれる土器の、名の由来となっています。

細かいところまで チェックしよう!

### 定 神像筒形土器

(藤内遺跡第32号住居址/国重要文化財)

土器造形の頂点に立つ絶品。すらりとした筒形の土 器で、双眼であらわされた頭部と、逆三角形の背中、 大きく張った丸い肩から伸びて巻く腕によって、ある 神の姿が表現されていると考えられます。

### **a**始祖女神像

(坂上遺跡の土偶/国重要文化財)

中期後半の土偶としては大ぶりで、界隈に例を見な い佳作品。空を振り仰ぐように顔を斜め上に向け、胸 を張り伸びやかな姿は、強い生命の喜びを見るよう な清々しさを感じさせます。



### 6 人体絵画土器

(唐渡宮遺跡/町指定有形文化財)

たおやかな曲線美に満ちた大形の土器で、底近くに墨のような 黒色の顔料で人の姿が描かれています。出産の情景と考えら れ、具象的な絵画としては他に例がない、貴重なものです。

#### 6 蚌文・みづち文大深鉢

(曽利遺跡第54号住居址/長野県宝)

大ぶりで桶型の土器。口は平らにつくられています。半球形にデ フォルメされた愛らしい蛙と、それに食いつかんとするような謎の 水牛動物"みづち"の造形が目を引きます。

#### そうがん ごじゅう ふかばち 7 双眼五重深鉢

(藤内遺跡第14号住居址/町指定有形文化財)

五段に重層する器形、濃茶褐色の重厚な器膚は、思わず感嘆の 声をもらしてしまう絶品。とりわけ何か絵文字を思わせるような文 様とその配置は、秘められたストーリーを物語っているようです。

#### じゅうたい くかくもん ふかばち ② 総帯区画文深鉢

(藤内遺跡第14号住居址/町指定有形文化財)

すらりとした姿と流麗にして繊細な文様、そして明るい褐色の器膚 と三拍子そろった逸品。縦帯区画文は中期中葉に様々な土器に 見られる文様ですが、これほど見事に整ったものは極めて稀です。

25

### 国史跡 梅之木遺跡公園

〒408-0201 山梨県北杜市明野町浅尾6315 **25** 0551-25-2019

(北杜市埋蔵文化財センター)

■〔料 金〕無料 ■〔開館時間〕8:30~17:00

■〔休館日〕ガイダンス施設のみ月曜日、 祝祭日の翌日、年末年始休館

https://hokuto-maibun.com



史跡梅之木遺跡公園は、約5千年前の縄文時代中期の集落跡です。竪穴住居跡がドーナツのようにまるくな らんだ居住域、川沿いの敷石住居と集石土坑、縄文時代の道がセットで発見され、2014年3月18日に国 史跡に指定されました。縄文時代の集落景観を再現するため、市民ボランティアの手により毎年1棟ずつ縄 文時代の住居が復元されていきます。



住居の中の 再現も、こだわりが 常設展示 たくさん!

復元された竪穴住居

史跡梅之木遺跡公園には、土屋根の竪穴住居が復元されています。 北米大陸先住民などの竪穴住居、各地の発掘調査成果を参考に復 元しました。



市民ボランティア による復元住居 2018年に復元した竪 穴住居。構造を展示す るため、半分だけ屋根 をのせました。



川へくだる「縄文の道」 北向きの急な斜面には、道が

残されていました。現在は保存 のために埋め戻されて、同じ 位置に見学園路として再現さ れています。



造跡の詳しい説明も聞けるよ!

ガイダンス施設の展示 史跡公園にはガイダンス施 設が併設され、梅之木遺跡 で出土した土器、石器など の一部が展示されています。



### 人面装飾のある 釣手土器

火の神のための祭儀に用い られたといわれる釣手土器 には、表裏に人面装飾がつ けられています。

### 霧ヶ峰高原と湿原

霧ヶ峰高原にある3つの湿原は、ミズゴケなどの植物が完全に腐食せずに泥炭化して堆積した高層湿原です。 「霧ヶ峰湿原植物群落」として、昭和35年に国の天然記念物に指定されています。

### 八島ビジターセンター あざみ館

〒393-0000 長野県諏訪郡 下諏訪町八島湿原10618

**25** 0266-52-7000

[料金]無料

車山湿原

あります。

- [開館時間]9:30~16:30
- [休館日] 冬期閉館 開館 4月下旬~11月中旬
- http://shimosuwaonsen.jp/yashima/

八島ヶ原湿原に隣接する下諏訪町立のビジターセン ターです。湿原の成り立ちを解説する展示やジオラマ、 霧ヶ峰高原の歴史や自然を紹介した映像などを見る

八島ヶ池

ことができます。

八島ヶ原温原

下諏訪町と長和町の黒曜石原産地の中 間地にあたり、多くの黒曜石製石器作り の遺跡があります。湿原は周囲約4kmあ り、年間を通じて約400種類の亜高山植 物を観察できます。湿原内は泥炭化植物 の堆積でドーム状に盛り上がっています。



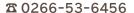
湿原にみられるヤチボウズ

車山とニッコウキスゲ 踊場湿原

霧ヶ峰の最高峰で日本百名山でもある 池のくるみとも呼ばれる湿原の周囲に 車山は標高1.925mで、360度の眺望 は旧石器時代の石器製作遺跡が分布 が魅力。日本遺産の構成エリアを見渡 します。北側斜面上からは八ヶ岳の広い すことができます。湿原は車山の北側に 裾野と富士山を見ることができます。

### 長野県霧ヶ峰 自然保護センター

〒392-0008 長野県諏訪市四賀霧ヶ峰7718-9



- ■[料 金]無料 ■[開館時間]9:00~16:00
- [休館日] 冬期閉館 開館 4月15~11月15日 開館期間中の水曜日は休館
- http://www.lcv.ne.jp/~kirivc/kirigamine.htm

「八ヶ岳中信高原国定公園」内の霧ヶ峰高原にある長 野県運営のビジターセンター。霧ヶ峰の自然・動植物・ 歴史に関する展示やガイドウォーク・団体向けプログラ ムなども扱っています。

長野県霧ヶ峰自然保護センター







霧ヶ峰高原から南へ下る一帯には落し 穴が多数発見されおり、森林内は動物 狩猟の場でもありました。河川に沿って 下ると茅野市の駒形遺跡や棚畑遺跡が ある米沢エリアに至ります。



### 国史跡 大深山遺跡

〒384-1405

長野県南佐久郡川上村大字大深山944-3

**25** 0267-97-2000

(川上村文化センター)

[料金]無料

- [開館時間]明るい時間帯

■ [休館日]なし(冬期間注意)

http://www.vill.kawakami.nagano.jp



大深山遺跡は、4500年から5000年前の縄文時代中期の集落跡です。昭和30年代の発掘調査では、 51ヶ所の住居址や石積みなどの遺構と多くの遺物が出土しました。標高1300m近くにある大規模な集落 跡として注目され、昭和41年には国の史跡として指定を受けました。遺跡内を散策すると、縄文時代の雰囲 気を感じることができるかもしれません。



遺跡公園内に復元された竪穴式住居



近年の調査状況

平成28年から再整備に向けた調査を行い、昭和30年代に 発掘した住居址の保存状況を確認しました。現在は埋め戻さ れています。



発掘された住居址を浅く埋め戻しており、クレーター状にくぼ む部分が住居跡です。



中央広場

遺跡の中央には住居址が無く、その空白地を囲むように住居 跡が環状に広がります。

### map A-

### 川上村文化センター

〒384-1405 長野県南佐久郡川上村大字大深山348-9

**5** 0267-97-2000

■ [料金]無料 ■ [開館時間]9:00~17:00

■ [休館日] 月曜日(月曜日が休日の場合はその日後の平日)、

http://www.vill.kawakami.nagano.jp



川上村文化センターは、音楽ホールや図書館、展示室などがある複合施設として、平成7年に開館しました。 この2階に常設展示室が設けられており、川上村の旧石器時代からの歴史資料を展示しています。旧石器 時代の三沢遺跡、柏垂遺跡、馬場平遺跡などの石器や、縄文時代の東原A遺跡、大深山遺跡の出土遺物、 中近世の金山関係資料、近代の林業関係資料など川上村の歴史を学習できる場となっています。



大深山遺跡から出土した縄文土器を中心に展示

大深山遺跡出土の土器 諏訪・山梨地域と共通性のある模様を持つ土器群。



筒形土器

一見すると花瓶のよう な形の土器で、特別な 意味を持つ可能性が あるかもしれない。 (村有形文化財)



人面香炉形土器 (仮面様香炉形土器)

人面を思わせるような造形の香炉 形土器。大深山遺跡出土品の中 で最も秀逸なもので、ランプ的な 使用を想定している。(長野県宝)



常設展示

大深山遺跡からも数点しか出土 していない形の土器で、普段使い の土器とは考えられず、縄文時代 の精神性を秘めている。 (村有形文化財)



川上産水晶

縄文時代も石器の材料として様々 な岩石を利用した。水晶も利用さ れており、村内には水晶の産出地 がある。

### 縄文人も食べていた!? これも日本遺産の文化財。 〈イシナシ (アオナシ)〉

川上村では高冷地であるため、古くから食用として有用な樹木を大切にする伝統があり このイシナシをはじめトチやリンキ(和林檎)などの大樹があります。縄文時代の自然をうま く利用した心を伝えているのかもしれません。このイシナシはその実が石の様に固いことか らそう呼ばれるようになりましたが、本来はアオナシと考えられます。



## STORY 04



### 森に集う縄文人に会いに行こう

土器に、水の流れや森に育つ草木、

そしてその世界に生きていた人や動物の姿を立体的に描く、

国内外でも類例のない土器文化が発達した。

それは縄文芸術の極みでもある。

家族が囲む土器の鍋には、母から生まれようとする子どもの顔や

歌を歌い踊るようなヒトの姿も描かれている。

器の中を覗き込むように母の顔をつけた土器は、

中身が煮えるのを楽しみに見守っていたのだろうか。

「森の芸術家」縄文人が残した作品は、

まるで当時の生活の一コマをそのままに伝えているようだ。

土器に映し出された家族の顔や、様々な表情を持つ土偶は、

数千年の時空を超えて今を見つめている。



### map B-3

## 北杜市考古資料館



〒409-1502 北杜市大泉町谷戸2414

**2** 0551-20-5505

■ 〔料 金〕大人200円(100円)、小中学生100円(50円) ※()は20人以上の団体料金

■ [開館時間] 9:00~17:00 (最終入館16:30)

■ 〔休館日〕月曜日、休日の翌日、年末年始

https://hokuto-maibun.com



八ヶ岳や甲斐駒ケ岳、茅ヶ岳などの明峰の麓に広がる北杜市は、絢爛たる土器文化が華開いた縄文時代や 官牧が営まれた平安時代、数多くの城跡が築かれた鎌倉〜戦国時代など、それぞれの時代に重要な歴史の 舞台となってきました。北杜市考古資料館では、金生遺跡や谷戸城跡などの国指定史跡出土資料をはじめ、 1000を越す市内の遺跡から出土した考古資料から北杜市の歴史をひも解いています。



北杜市考古資料館は市内で最も縄文遺跡が密集する地域である北杜市大泉町にあります。

かわいすぎる 二頭身の 土偶ちゃん

諏訪原遺跡から出土した 小型土偶「チビーナス」 全長が5.4㎝ほどの小型の土偶。 真横に広げた短い腕や釣りあがっ た目、おへその辺りの三角のような

文様など、小さいながらも中期前半

の土偶の特徴をよく備えています。

### ●津金御所前遺跡出土の 水煙文把手付土器

つがわ ごしょすえ

円やS字をいくつも描きながら口縁部 を大きく超えて水煙のように立ち上が る2つの大型装飾把手。その躍動感あ ふれるフォルムは、縄文芸術の粋といえ るでしょう。

### 2 諏訪原遺跡から出土した 土偶装飾付土器

酒造具などの説もある有孔鍔付土器 の胴部に3本指を持つ土偶が貼り付け られています。土偶の頭部は髪を結っ ている様子が表現されており、当時の 習俗を知るうえで興味深い。





石原田北遺跡から出土した 双環文装飾土器

顔を表現したと思われる双環文の突起 た大型の深鉢。胴部にも水生生物のよ うな抽象文が2体描かれています。

### たかまつ とうじょう とってつき 高松遺跡の塔状把手付土器

屈曲した胴部から大きく広がった口縁部 には塔状の大型の把手が4つ付けられ ています。口縁部や塔状の把手には、半 肉彫で見事に渦巻き文やW字文が施さ れています。

### 不思議な世界観 全盟の土器がいっぱい!

#### ❸金生遺跡から出土した 中空土偶

配石遺構から出土。胴部が省略され、タコ のような口がついた透かし彫りの頭部の 下に脚部がつく奇妙な形をしています。遮 光器土偶の影響も指摘されている全国で も類例を見ない非常に珍しい土偶

#### 4 寺所遺跡出土の抽象文土器

四角や三角の区画が配置された胴部に 蛇のような抽象文が大きく付けられてい ます。抽象文にはあたかもうろこのように 細かく丁寧に三角押文が付けられており 見ごたえがあります。

### つがね ごしょまえ 日津金御所前遺跡出土の 出産文土器

口縁部に母親の顔が付けられ、胴部には まさに今産まれようとしている子どもの顔 が表と裏に2つ描かれています。縄文人 が土器に母胎のイメージを重ねていたこ とを端的に示す資料。

### 6 竹宇1遺跡出土の 人面把手付土器

住居の覆土中に横たわるように完形で 出土しました。胴部が大きく膨れた様は、 妊娠した女性を思わせる。頸部近くには 二本指の手のような表現も見られます。



### ホャしき 小屋敷遺跡の深鉢形土器

手びねりで作ったとは思えない均整の 取れた卵形の胴部に、渦巻き文と蕨手 状文を組み合わせて描かれた区画を描 き、区画の外に縄文を充填させることで 区画文様の美しさを際立たせています。

## 釈迦堂遺跡博物館

〒405-0054

山梨県笛吹市一宮町千米寺764

(笛吹市一宮町千米寺&甲州市勝沼町藤井地内)

**2** 0553-47-3333

■〔料 金〕一般·大学生200円、小中高生100円

■ [開館時間] 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

■ [休館日]火曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土日を除く)、年末年始

http://www.eps4.comlink.ne.jp/~shakado/



釈迦堂遺跡博物館は縄文土器・土偶・石器など5,599点の重要文化財を所蔵する日本有数の縄文博物館 です。昭和55年2月8日から翌56年11月15日まで、中央自動車道建設に先立って延べ2万人以上の人々 が参加して発掘調査が行われました。全体では30トンにもおよぶ土器や土偶が出土しています。



博物館は桃畑に囲まれ4月上旬には見ごろを迎えます。



水煙文土器を中心に 縄文の美を感じることが出来ます。



縄文時代の暮らしを再現したコーナー。



出土した多数の土偶も展示されています。

かイイキ偶たちに 会いに行こう!

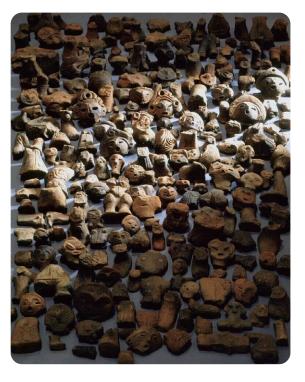
#### 1.116点の土偶たち

釈迦堂遺跡の土偶は1,116点という日本有数の 出土数を誇ります。さまざまな表情を見せる顔や、 文様が施された体など縄文人の姿を知る手がかり があります。一つとして同じものの無い、個性あふ れる土偶たちから、縄文人がそれぞれの土偶に込 めた願いを感じてください。

#### 土器を感じる

展示室内では間近で重要文化財の縄文土器を見 学することができます。一般的な土器よりもはるか に大きなものや、精巧に作られた土器の迫力を感 じてください。





### 水煙文土器

釈迦堂遺跡出土の水煙文土器は曲 線による美しさと迫力をあわせ持つ縄 文のシンボルとして知られています。そ の技術力の高さや、いくつもの渦巻き が絡み合う神秘的な姿からは、数千 年の時を超えてもなお、驚きと感動を あたえられます。



しゃかちゃん

1.116点の土偶の内、頭部は200点 ほどになります。中でももっとも人気が あるのが「しゃかちゃん」です。丁寧に 作られた楕円の眼と丸い口からなる 穏やかな表情は、見る人をほっこりさ せます。



### 出産土偶

不思議な姿をしたこの土偶は、出産の 瞬間を表したものだと考えられていま す。股には突起があり、それは正しく赤 ちゃんが頭を出した瞬間そのもので す。腹部には正中線が見られ、縄文人 たちが託した新しい命への祈りを感じ ることができます。

### 市立岡谷美術考古館



1階休憩スペースの交流ステーション

〒394-0027

**2** 0266-22-5854

■ 〔料 金〕おとな350円、こども150円 (特別企画展は別途料金)

長野県岡谷市中央町一丁目9番8号 [開館時間] 10:00~19:00

■ 〔休館日〕毎週水曜日、祝日の翌日、12月29日から1月3日

http://www.okaya-museum.jp/



市立岡谷美術考古館は、平成25年に現在の童画館通りにリニューアルオープンしました。当館では、郷土出身作家の美術作品と市内の遺跡から出土した縄文から奈良・平安時代に至る出土品を収蔵・展示しています。考古展示室では、国重要文化財の「顔面把手付深鉢形土器」をはじめ「壺を持つ妊婦土偶」などを常設展示。美術と考古双方の魅力がたっぷり詰まった施設です。



「文化を核にしたまちづくり」の拠点を目指し生まれ変わった市立岡谷美術考古館



縄文から平安時代までの出土品を展示



縄文時代の深鉢形土器の数々



美術展示室では、郷土・岡谷が生み育んだ一流の芸術作品がご覧いただけます

#### 常設展示

### 花上寺遺跡出土の超小型土偶

諏訪湖を望む高台のムラから、出土した高さ 4cmの超小型土偶。小さいながらも目、口、 鼻、手指などの細部もしっかりと表現されて います。広畑遺跡の土偶と似ていることから、 お産の姿を表しているとされています。



ついているのか…? 本物を見て 考えてみよう!

### 広畑遺跡と出土土偶

山や川の幸を享受した縄文人の 生活舞台に位置する広畑遺跡。 出土土偶は高さ7cmのしゃがん だ姿。古来のお産の姿である座 産のような表現がされています。

### 「壺を持つ妊婦土偶」

右手を腰にあて、左手で壺を持つという珍しい土偶です。壺には何を入れていたのか、想像が膨らみます。縄文女性が可愛らしく表現され、クールジャパン造形の代表のひとつです。



### 「顔面把手付深鉢形土器」

土器上部の美しい女性と対峙 し、男性の象徴を意味する蛇を 荒々しく表現した縄文人の表現 力に圧倒される土器です。



### 重文指定の縄文美人「顔面把手付深鉢形土器」 (海戸遺跡出土品)

つり上がった切れ長の目や上向きの鼻、小さくあいた丸い口、深くくびれた胴をもつ縄文美人。顔が外を向いたスタイルで、完全な形に復元された全国的にも数少ない土器として、国の重要文化財に指定されています。



### 国史跡梨久保遺跡とコハク·ヒスイの装身具

黒曜石原産地に最も近いムラの梨久保遺跡。良質な黒曜石を求めて、多くの縄文人が集まり、東西文化の拠点となっていました。コハク・ヒスイ・黒曜石といったブランド品が集散したことを示しています。

### 清水田遺跡黒曜石原石

重さ6.5kgもある巨大な黒曜石。和田峠周辺の遺跡から出土した黒曜石としては最大級のものです。縄文人が宝の山から得た黒曜石を打ち欠き、石器を作っていた姿が想像できます。

## STORY 05



### 縄文人の心に触れる

黒曜石鉱山を開発し、交易ルートを拓き、クリ林を育てるなどの技術を手にした縄文人だったが、どうしようもないことが起きた時、あるいは日頃の感謝をこめて、カミに"祈る"ことが重要だった。

中でも、子どもの誕生と健やかな成長への願いは、私たちがヴィーナスや 女神と呼んでいる妊娠女性の姿をした土偶への祈りに託された。長野県 中ッ原遺跡の現地に立つと、役割を終えてムラの中央に埋納された 「仮面の女神」を、発掘された瞬間の復元模型でみることができる。また、 博物館では、個性的な表情のヴィーナスたちに出会うことができる。

天体の周期に生命の誕生や再生を祈るマツリの事例もある。冬至など 特別な日に太陽が山頂に沈む場所に位置する北杜市金生ムラの遺跡 では、山頂を臨む位置に祭壇を作るマツリが繰り返し行われていた。

マツリの姿は、自然の営みとともに生きる狩猟採集民であった縄文人の 純粋な心を伝えている。

中ッ原遺跡出土 国宝「土偶」(仮面の女神)



棚畑遺跡出土 国宝「土偶」(縄文のビーナス)

とがり いし

### 茅野市尖石縄文考古館



展望ギャラリーからの眺め

〒391-0213 長野県茅野市豊平4734-132 **☎ 0266-76-2270**  ■ [料 金] 大人500円(400円)、高校生300円(200円)、 小中学生200円(150円)※()は20人以上の団体料金

■ [ 開館時間 ] 9:00~17:00(入館は16:30まで)

■ [休館日] 月曜日、年末年始(12月29日~1月3日)、 休日の翌日(この日が休日、土・日曜日の場合を除く)

http://www.city.chino.lg.jp/togariishi\_m/



八ヶ岳山麓の美しく豊かな自然を舞台に、今から約5000年の昔、縄文文化が繁栄しました。尖石遺跡はそうした八ヶ岳山麓の縄文文化を代表する遺跡です。尖石縄文考古館は尖石遺跡の出土品をはじめ、2体の国宝「土偶」(縄文のビーナス、仮面の女神)など、八ヶ岳山麓の縄文遺跡から発掘された2000点余りの優れた考古資料を展示しています。



茅野市尖石縄文考古館外観。2階が展示室兼史跡公園のセンター、 1階が埋蔵文化財センターとして、平成12年にリニューアルしました。



特別史跡「尖石石器時代遺跡」(展示室A) 日本で初めて縄文集落が発掘された尖石 遺跡と、発掘をおこなった宮坂英弌の業績 を紹介します。



八ヶ岳山麓の縄文文化(展示室C) 縄文文化が繁栄した縄文時代中期の豪華な装飾や立体把手で飾られた土器をはじめ、石器、土偶、装飾品等を展示しています。



国宝「土偶」(縄文のビーナス、仮面の女神) (展示室B) 2体の国宝「土偶」とその出土状況の模型

2体の国宝「土偶」とその出土状況の模型や 写真、仮面の女神の附(つけたり)として国宝 指定を受けた8点の土器を展示しています。



縄文時代の暮らし(展示室D) 縄文時代の衣食住や四季折々の暮らしぶりについて、模型や映像、体験学習を通じて 体感できます。



### じゃたい とってつき ふかばちがた 蛇体把手付深鉢形土器

鎌首をもたげ、今にも飛びかかって きそうなリアルなヘビが縁につけられています。「尖石遺跡のシンボル」と呼ばれ、宮坂英弌が特に大切にした土器といわれています。平成30年9月に長野県宝に指定されました。



#### 遠隔地との交流

茅野市周辺で産出しないヒスイやコハクで作られたペンダントが縄文時代中期の遺跡から発掘されています。物々交換によるものであれば、そのお返しに黒曜石が渡されたのかもしれません。



#### 株なばたけ 棚畑遺跡出土 国宝「土偶」(縄文のビーナス)

集落の中央広場の小さな穴から、完全な形のまま横たわった状態で発掘されました。大きく張り出す腹部など、ハヶ岳山麓の縄文時代中期の土偶の特徴をよく表し、造形的に優れています。出土状態も明らかである点などから、平成7年に縄文時代で最初の国宝に指定されました。高さは27㎝、重さは2.1㎏です。



墓穴から副葬された状態で発掘されました。内部が中空の縄文時代後期の大形土偶で、逆三角形の仮面を被った姿が大きな特徴です。出土状態が明らかで、造形的にも優れており、平成26年に国宝に指定されました。高さは34㎝、重さは2.7㎏です。



#### 宝の石 黒曜石

史跡「駒形遺跡」等の資料を 貫頭衣など組展示しています。原石、石核、 の試着が大人剥片、製品と、集落内での石 鏃の製作工程をうかがい知る きっています。ことができます。



#### 縄文人に変身

貫頭衣など縄文時代の衣類 の試着が大人気です。子ども から大人まで縄文人になり きっています。



「仮面の女神」と共に国宝指定薄くつくった器の内外面をてい

薄くつくった器の内外面をてい ねいに磨き上げ、細い線を幾 重にもめぐらせて文様を描き、 黒く仕上げる製作法は、仮面 の女神と共通しています。



考古館のあゆみ

宮坂英弌は発掘した土器を自 宅の縁側に並べ、見学者に公 開しました。この縁側を初代の 考古館とすれば、今の考古館 は5代目となります。

41

### 国特別史跡 尖石石器時代遺跡



長野県茅野市豊平

八ヶ岳西麓の標高1070mの台地にある縄文時代中期の遺跡です。地元研究者の宮坂英弌により、昭和 5年から発掘調査がおこなわれ、多数の竪穴住居址や炉址とともに土器や石器が発掘され、中部高地に繁 栄した縄文時代中期の文化と集落が明らかにされました。昭和17年に史跡、昭和27年に縄文時代の遺跡 として最初の特別史跡に指定されました。また、湧き水のある浅い谷を間に、尖石遺跡の北にある与助尾根 遺跡も平成5年に追加指定されました。



尖石遺跡から望む八ヶ岳連峰。縄文時代の人々も見ていたであろう、 八ヶ岳の山並みが一望できます。



#### 尘石(とがりいしさま)

遺跡がある台地の南斜面に、高さが1m余りの三角錐状の大 きな石があります。「とがりいしさま」と呼ばれ大切にされてき たこの石から、遺跡の名前がつけられました。肩にあるくぼみ は、縄文時代の人々が石器を研いだ跡ともいわれています。



#### 第33号住居址

宮坂英弌が三笠宮殿下といっしょに発 掘した住居址です。その上に土を盛り、 石を並べ、住居の大きさと炉の位置が わかるように整備しました。



### 縄文集落を解き明かす

「尖石集落は南北2つの住居のまとまり とこれに挟まれた住居のない場所から 成り立っている」という宮坂英弌の考え 方は縄文集落の構造に初めてふれたも のであるため、尖石遺跡は「縄文集落研 究の原点」といわれています。



#### 縄文集落を復元する

与助尾根遺跡は、宮坂英弌と地元住民 により、日本で最初に縄文時代の集落 が復元、整備された遺跡です。現在ある 6軒の復元住居は、平成12年の史跡公 園の整備にあわせて建設されました。



### 宮坂英弌 (みやさかふさかず)

昭和4年に伏見宮殿下の尖石遺跡での 発掘を手伝ったことを契機に、小学校教 員として勤めるかたわら、尖石遺跡の発 掘をほぼ独力で進め、日本で初めて縄文 集落の姿を明らかにしました。

### map A-49

### 中ツ原遺跡



長野県茅野市湖東

| 蓼科山麓と霧ヶ峰南麓に接する八ヶ岳西麓の北端、標高950mの東西に細長い台地にあり、縄文時代中期 から後期前半まで約1500年間営まれた大規模な遺跡です。昭和4年に伏見宮殿下による最初の発掘がお こなわれ、平成13年までの調査で200軒以上の竪穴住居址が発掘されました。3300余りの穴も発掘さ

れ、遺跡の中央付近にある墓穴から、平成26年に国宝に指定された土偶(仮面の女神)が出土しました。



仮面の女神が出土した墓穴を中心に、遺跡の一部が保存され、 平成14年に「中ッ原縄文公園」として整備されました。



何だこれ!? 謎の柱穴!

#### 方形柱穴列

長方形に並ぶ8つの穴 から、幅80㎝の柱の跡 が見つかり、これを根拠 に木柱を復元しました。 建物、倉庫、もがり屋 (葬送に関わる施設)、 動物の檻、さらに御柱の 原型と諸説あります。



「仮面の女神」の出土状態を再現 出土した墓穴を発掘当時のまま保存し て、レプリカによる出土状態を再現しま



「仮面の女神」の出土状態

長さ201cm、幅105cm、深さ50cmの 楕円形の墓穴から、頭を西に向け、体の 左側を下にして、右脚が胴体から外れ た状態で出土しました。



#### 鉢被せのある墓穴

墓穴の周辺からは、遺体の頭部に被せ た浅鉢形、鉢形の土器がいくつも発見 されました。このような埋葬法は「鉢被せ 葬」と呼ばれ、縄文時代後期に長野県を 中心におこなわれていました。

### 縄文王国茅野市で手に入れよう! ~縄文アイテム~

茅野市には、茅野市で出土した国宝「土偶」の「縄文 のビーナス」や「仮面の女神」などをモチーフにした 各種縄文アイテムがいっぱい! 尖石縄文考古館内 ミュージアムショップなどで販売しています。





クッキーセット

### 山梨県立考古博物館

〒400-1508 山梨県甲府市下曽根町923

**2** 055-266-3881

■ 〔料 金〕 一般·大学生210円(20名以上の団体170円)、 小・中学生、高校生は無料

- 〔開館時間〕9:00~17:00

■ 〔休館日〕月曜日、祝日の翌日、その他

https://www.pref.yamanashi.jp/kouko-hak/



甲府盆地の南部「甲斐風土記の丘・曽根丘陵公園」にある山梨県立考古博物館は、山梨県内で発掘された 旧石器から明治時代までの考古資料約1500点を常設展示しています。中でも、国重要文化財に指定され たのばやし いちのさか まけのみば まけのみば でいる 殿林遺跡・一の沢遺跡・酒呑場遺跡の出土品をはじめ、安道寺遺跡・海道前C遺跡の出土品など、 数多くの縄文時代の造形美豊かな資料を見学することができます。



博物館の見学と自然豊かな公園内にある遺跡の散策とのセットがオススメ



重要文化財をはじめ、山梨の縄文土器の 移り変わりや暮らしを紹介



マツリや埋葬で使われた大きな縄文土器を オープン展示で紹介



天神遺跡出土品

縄文前期後半のヒスイ製大珠は国内最 古級といわれています。黒曜石の原石も あり、他地域との交流を示す出土品が 知られています。



上コブケ遺跡出土の水晶

黒曜石に比べ加工には不向きな水晶が 多く、出土した石器のうち約3割が水晶 の石鏃や原石、打ち欠いたかけらなどで 占められています。



● 一の沢遺跡出土品 (重要文化財)

大きな把手や装飾がついた深鉢形土器、丁寧に磨かれた有 孔鍔付土器や土偶、石器など、縄文土器造形の到達点を示 す優品の数々です。

© 殿林遺跡出土の深鉢形土器 (重要文化財)

均整のとれた美しさを持つ高さ72センチの大型土器。丁寧 な器面調整と曲線文様の割り付けは、見事としか言いようが ありません。これまでに4度、海外での展覧会に出品されて います。

❸ 安道寺遺跡出土品 (県指定文化財)

渦巻くような大きな4つの把手をもつ高さ83センチの水煙 文土器は、マツリのあと意図的に壊され、埋められていまし た。イノシシやヘビの装飾がついた土器も有名です。



4 甲ッ原遺跡出土品

水煙文土器の流れを受けた、イノシシを表現した大きな把手がつ いた土器が有名です。東北地方産のコハク玉も出土しています。

6 上野原遺跡出土品

モンブランのような渦巻き文様が特徴的な水煙文土器で、安道 寺遺跡出土品とともに、水煙文土器の代表格として知られてい **⑥**原町農業高校前遺跡出土品

目・鼻・口のない人面装飾をはじめ、抽象的な動物文様を持つ 土器や有孔鍔付土器、土偶など、この地域の特色を反映した出 土品です。

**畲海道前C遺跡土坑出土品**(県指定文化財)

縄文時代の信仰やマツリの様子を伝える出土品です。出産を表 現した人面装飾付土器が石棒とともに埋められていました。

### 諏訪市博物館



諏訪の考古学研究の黎明期を彩る資料群

〒392-0015 長野県諏訪市中洲171-2

**2** 0266-52-7080

- 〔料 金〕 一般300円、小中学生150円 (20名以上は大人200円小中学生100円) 企画展開催時は別料金
- 〔開館時間〕 9:00~17:00
- 〔休 館 日〕 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始、資料整理期間
- https://suwacitymuseum.jp



全国の諏訪神社の総本社である諏訪大社上社本宮前にあり、諏訪の「時間・自然・信仰」をテーマにし<mark>た博</mark> 物館です。長野県宝、諏訪市指定文化財多数を含む各時代の貴重な資料を展示しており、独特な縄文文化 を生み出した諏訪の気候・風土と、その悠久の歴史を知ることができます。縄文時代に通じるとも言われる 御柱祭をはじめとする諏訪信仰についても紹介しています。



博物館外観



常設展示室1 旧石器時代の黒曜石製の石器や縄文土器 などの考古資料を展示。



常設展示室2:藤森栄一記念コーナー 日記や収集資料などから藤森の人生や業



曽根遺跡出土品 (縄文時代:諏訪地域考古資料)

縄文時代草創期の爪形文土器や石鏃 などの石器。石鏃は長脚鏃や三角鏃な ど他の時期にはない形状を持っていま す。極めて精巧に作られ、かつ大量に発 見されており、石鏃の製作工房だった可 能性が考えられます。



すわ大昔情報センター 藤森の蔵書をはじめ、諏訪の歴史や考古学 などに関する多くの専門書籍が閲覧可能。





石器が出土し、特に蛇体装飾の付く釣手土器は繁 西日本産とみられる土器 栄や豊穣への祈りを思わせる芸術的な造形です。 (大歳山式土器)



諏訪地域考古資料(一部を展示)

新道式土器

### 荒神山遺跡出土土器 (縄文時代:長野県宝)

諏訪盆地西側の山麓にあり、諏訪市 内で最も充実した規模と内容を誇る 拠点的大集落遺跡。特に大型で優れ た造形や装飾を持った土器が集中し て出土し、縄文人の技術や芸術性の 高さを示しています。

### 大ダッショ遺跡出土 有孔鍔付土器

(縄文時代:長野県宝)

有孔鍔付土器は中部高地に特徴的 にみられる縄文時代中期の土器で、 太鼓説や酒造器説があります。大ダッ ショ遺跡出土のものは極めて異形で、 皮袋がモデルとも言われ、謎の多い有 孔鍔付土器の用途を考える上で貴重 な例です。

### ちかとうしゃ 千鹿頭社: 十二ノ后遺跡出土土器 (縄文時代)

諏訪湖西岸の山麓にある縄文時代前 期~後期の集落遺跡。御柱との関連 も考察された木柱列や西日本から運 び込まれた土器などが発見されまし た。遺跡に隣接する中央自動車道諏 訪湖サービスエリアからは諏訪湖と 霧ヶ峰・八ヶ岳が見渡せます。

### 諏訪地域考古資料 (藤森栄一蒐集品)

諏訪市出身の考古学者・藤森栄一が 収集した考古資料群。諏訪のみなら ず日本の縄文時代研究のうえでも重 要な資料で、新道遺跡の土器セットは 藤森が提唱した縄文農耕論の基礎資 料となりました。

### 諏訪大社と御柱祭

諏訪大社は奈良時代の文献に登場する古い歴史を持つ神社で、 現在は上社・下社それぞれ2社ずつ4社で構成されています。 寅と申の年に行われる御柱祭は山から巨木を曳いてきて4社 の各社殿の四隅に建てる勇壮な祭りで、縄文遺跡の木柱痕の 例から祭の起源を縄文時代に求める説もあります。





### 八ヶ岳美術館 (原村歴史民俗資料館)

〒391-0115 長野県諏訪郡原村17217-1611

☎ 0266-74-2701

■〔料 金〕大人510円、小中学生250円

■〔開館時間〕 9:00~17:00

■〔休館日〕臨時休館と年末年始を除いて無休

http://www.lcv.ne.jp/~yatsubi1/



雄大な八ヶ岳山麓の自然に抱かれた高原の美術館です。原村出身の芸術家・清水多嘉示による彫刻と絵画を中心に、同じく原村出身の書家・津金寉仙の書を展示しています。また、顔面装飾付釣手土器をはじめとする原村の遺跡から出土した縄文土器や石器を合わせて展示しています。縄文人が創り出したエネルギッシュな造形に触れ、八ヶ岳山麓に花咲いた縄文文化の一端をご覧ください。



建築家・村野藤吾による連続ドーム型の斬新な建物。 ブロンズの野外展示も目を引きます。



八ヶ岳山麓を代表する縄文前期の阿久遺跡 国内2574 7 阿久清珠は立天 - 列天や大規模な悪化

国史跡である阿久遺跡は立石・列石や大規模な環状集石群が出土した ことにより、「前期縄文時代観の転換」とまで言われた遺跡です。出土し た土器や石器などの資料を展示しています。





原村の縄文土器の数々

八ヶ岳山麓に花咲いた縄文時代中期の土器の 数々を展示しています。様々な模様で飾りつけられ た中部高地の土器をご覧ください。



### 国史跡 阿久遺跡



史跡内にはウッドチップを敷いた散歩道がありますの で、ぜひ散策してみてください。

長野県諏訪郡原村柏木

縄文時代前期をとおして営まれた集落と、個々の石のかたまりがドーナツ状に集まった環状集石群を発見し、石の数は10~30万個と推定されます。この内側には墓坑がめぐり、中央の広場に長さ120センチの角柱状の石を立てた立石とそこから直線的に並ぶ列石を持つ大規模な祭祀場が出現しました。立石は火を受けた跡があり、火を使った祭祀が行われたようです。阿久遺跡は縄文時代前期を通して人々の生活の場であり、住居が減少していくなかで居住の場から祭祀の場へと変遷していった過程や墓制、祭祀など縄文社会を考えるうえで重要な遺跡です。



阿久遺跡は中央自動車道建設に伴って発掘調査され、保存運動が行われ、国史跡 に指定されました。発見した遺構はすべて埋め戻されて、高速道路は開通しました。

#### 見どころ



普段は見られない原村の縄文土器 阿久遺跡に隣接する原村埋蔵文化財収蔵庫に は、村内から出土した縄文土器などの遺物が 収められています。普段は一般開放していませ んが、お問合せいただければ、見学することがで きます

### 八ヶ岳の麓に広がるのどかな農村風景〈原村〉

八ヶ岳西麓に位置する長野県原村は夏でも朝晩はひんやりと涼しく避暑 地として人気です。ペンション村には約60軒の個性的な宿が。高原野菜 や花、村内作家のクラフト作品をお土産にどうぞ。



9月初旬のそば畑。八ヶ岳の峰々を一望できる



標高1300mに位置する八ヶ岳自然文化園。プラネタリウム、パターゴルフ、ストライダー施設などがある(☎0266-74-2681)

原村観光案内所 ☎ 0266-74-2501

### 山梨県立博物館

**∓**406-0801 山梨県笛吹市御坂町成田1501-1

**2** 055-261-2631

■〔料 金〕一般510円、大学生210円 ※65才以上および高校生以下は無料 ※企画展は別途観覧料が必要

- ■〔開館時間〕9:00~17:00
- ■〔休館日〕火曜日、祝日の翌日
- http://www.museum.pref.yamanashi.jp



山梨県立博物館は基本テーマを「山梨の自然と人」とし、平成17年(2005)10月15日に開館しました。 山梨の豊かな自然と人々がどのように向き合ってきたのかを総合的に調査研究し展示している歴史博物館 です。子どもから高齢者までが世代を超えて交流し、歴史と文化を学び、情報発信していく博物館を目指して います。



山梨県立博物館の外観



#### 山梨の風土と暮らし

山地、扇状地、河川など多様な自然と 人々の暮らしの変化を紹介。特に縄文 時代については、「自然の森の中で」の コーナーを設け、山梨の豊かな自然の 中で様々な知恵と技術が育まれた様子 を出土品・音・映像でご紹介しています。



山梨の舞台

高精細の衛星写真による立体模型で山 梨の地理と地形を説明しています。



常設展示

桂野遺跡出土大型深鉢土器 (山梨県指定文化財)

(笛吹市教育委員会蔵)

桂野遺跡(笛吹市)から出土した縄文 時代中期後半の深鉢形土器。円筒形の 胴部全体に渦巻き状の文様が描かれて いる。さかまく激流を思わせる造形であ り、躍動感に満ちた他に例のない優品 です。

#### map B- 🗗

## 国指定 重要文化財 甲府市藤村記念館

**T400-0024** 山梨県甲府市北口2-2-1

**25** 055-252-2762

- [料金]無料
- [開館時間] 9:00~17:00
- 〔休館日〕月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
- http://www.city.kofu.yamanashi.jp/ bunkashinko/shisetsu/bunka/fujimura.html



常設展示

C HECK!

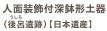
甲府市藤村記念館の建物は、明治8年に巨摩郡睦沢村(現在の甲斐市亀沢)に睦沢学校として建てられ た校舎です。昭和41年に武田神社境内に移築復元され、昭和42年に国指定の重要文化財となりました。 平成22年に甲府駅北口に移転し、交流ガイダンス施設として新たに開館しました。明治から現代までの歴史 資料を中心に展示し、市民や観光客に甲府市の魅力を紹介しています。

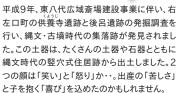


2階では当時の小学校の教室を再現しています。



根津ピアノ (根津嘉一郎寄贈) 本県出身の実業家、根津嘉一郎 氏が昭和初期に県内の小学校に 寄贈したピアノが「根津ピアノ」で す。「社会から得た利益は社会に 還元する義務がある」という信念 のもと、およそ200台寄贈されま





### 戦国の雄、武田氏三代の居館である国史跡武田氏館跡に、 「甲府市武田氏館跡歴史館」(信玄ミュージアム)がオープンします。



### 南アルプス市ふるさと文化伝承館

〒400-0205 山梨県南アルプス市野牛島2727

**2** 055-282-7408

- [料金]無料
- [開館時間] 9:30~16:30 (予定)
- 〔休館日〕毎週木曜日(予定)、年末年始
- https://www.city.minami-alps.yamanashi.jp/ sisetsu/shisetsu/bunkazai-densyokan/



「子宝の女神 ラヴィ」で知られる、国重要文化財の鋳物師屋遺跡の土偶や土器などをはじめ、市内の遺跡から 出土した考古資料、昔懐かしい民具などを展示しています。予約無しでも体験できるメニューも揃えています。

※現在改修工事中。2019年5月下旬にリニューアルオープンしますので、記載内容はあくまでも予定です。



縄文展示室の迫力はそのままに、 南アルプス市の魅力あふれる展 示館として再始動。館内では土 偶キャラクターの「ラヴィ」がお出 迎えします。



鋳物師屋遺跡出土品

土器や土偶、石器など205点が一括で国重要 文化財に指定されている。頭部だけでなく背面も 表現された土偶装飾のある土器や、目玉のある 土偶、サル形の土製品など優品を多数有する。



鋳物師屋遺跡出土円錐形土偶 「子宝の女神 ラヴィ」(国重文)

これまで7回も海外展で紹介されている縄文文化の「顔」役の一人。妊婦さんの姿が特徴で「子宝の女神ラヴィ」の愛称で親しまれる大型土偶。キャラクターにもなっており、土偶キャラの日本一にも輝いている。

#### 鋳物節屋遺跡出土 じんたいもんようつき ゆうこう つばつき 人体文様付有孔鍔付土器 (国重文)

土偶のレリーフが表面に付いた 土器で、踊っているかのような しぐさが特徴的。大型でマジカ ルな雰囲気が漂う。



### 長田口遺跡出土黒曜石

大型の黒曜石4点が出土し、最大のものは 940gを量る。山梨県内出土の黒曜石の石核 では最大と言え、原産地は星ヶ塔とみられる。

### 韮崎市民俗資料館

〒407-0004 山梨県韮崎市藤井町南下條786-3

**2** 0551-22-1696

- [料金]無料
- [ 開館時間 ] 9:00~16:30 (木曜日は午後1:00~開館)
- 〔休館日〕月曜日(祝日を除く)、木曜日午前中 祝日の翌日、年末年始
- https://www.city.nirasaki.lg.jp/docs/2013021607668/

韮崎市は北に八ヶ岳、西に鳳凰三山、東に茅ヶ岳、南に霊峰富士を望むダイナミックな自然景観のなかに位置します。八ヶ岳南麓の豊かな自然を背景として、縄文時代の集落遺跡が数多く発見されています。先人たちが遺した遺物からは、何千年もこの地で活き活きと暮らしていた縄文人の息吹が感じられます。



日本遺産の構成文化財を多数展示中!

Jomonランドスケープ -女夫石遺跡と地蔵ケ岳の日没-

女夫石遺跡から見える特徴的な山に地蔵ケ岳があります。遺跡に立つと春分・ 秋分の日には地蔵ケ岳の山頂に日が沈みます。縄文人のもつ観念の一端が 遺跡の立地からも読み取れる!?



土偶の宝庫! 女夫石遺跡の謎 女夫石遺跡では、特徴的な岩の周辺 から数多くの土偶が出土しています。 その密度はもしかしたら日本ー!? 縄文人がひとつひとつ手づくりした 土偶に込められた思いとは?



JOMON 一縄文?城門!?一 韮崎は「武田の里」として知られています。武田家の氏神「武田八幡宮」や 武田家集大成の城「新府城」。どちらのJOMONからも目が離せません!



美肌土偶 ーミス石之坪ー

丁寧に磨き込まれたお肌には、きっとあなたも うっとり。眺める角度によって変わる喜怒哀楽。 命をはぐくむ母の豊かな表情は必見です!



後田遺跡の仮面土偶 ーウーラー

茅野市にある有名な国宝の仮面土偶「仮面の女神」。実は韮崎にも兄弟分がいます。後田遺跡出土仮面土偶の愛称は「ウーラ」。「仮面の女神」と見比べてみてはいかがですか?

53

### 春日居郷土館・小川正子記念館

〒406-0013 山梨県笛吹市春日居町寺本170-1

☎ 0553-26-5100

■ [料 金] 一般・大学生200円 (20人以上の団体は160円) 小・中・高校生100円 (20人以上の団体は80円)

□ [開館時間] 午前9時~午後5時(入館は4時30分まで)

■ 〔休 館 日〕 毎週火曜日、祝祭日の翌日、年末年始(12月27日~1月5日)

笛吹市には今から5,500年前から4,500年前にあたる縄文時代前期末から中期末にかけての遺跡が多く有り、釈迦堂遺跡・桂野遺跡・三光遺跡・銚子原遺跡・一の沢遺跡・西原遺跡などでは発掘調査が行われました。桂野遺跡から出土した土偶「みさかっぱ」・「ヤッホー」などは日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」の構成文化財になり、春日居郷土館で見ることができます。



#### **①** 妊婦土偶付土器土偶部

桂野遺跡出土。土器の口縁部に付く妊婦形装飾。住居跡の 床面中央部にこの一点のみ残されていました。この装飾が付 くべき土器片は一片も無く、出土した住居跡は、何かを封じこ めたかのように礫で覆いつくされるという異様な状況でした。

#### 2 かたこり土偶

桂野遺跡出土。縄文時代中期前半のポーズ土偶。妊婦が疲れて自分の肩を揉むような姿が写実的に表現されています。 桂野遺跡では、このような姿のポーズ土偶片が他にも数点確認されています。

#### ❸ みさかっぱ

桂野遺跡出土。縄文時代中期初頭のカッパ型土偶。つま先の一部と片耳を欠損するほぼ完形品。住居跡中央付近の床面近くから胴部で半分に折られて出土しました。

#### 4 ヤッホー

桂野遺跡出土。縄文時代中期後半のバンザイ土偶。みさかっぱ同様に住居跡床面に胴部で半分に折られて置かれていました。口を表現した穴は、胃袋の位置まで達しています。

※みさかっぱ・ヤッホーは出土当時の御坂東小学校児童により命名されました。
※館外貸出などにより、公開していない時期もあります。詳細については笛吹市文化財課(2055-261-3342)へお問い合わせください。

#### 長野県

長野県茅野市

土偶「縄文のビーナス」 土偶「仮面の女神」 尖石遺跡 中ッ原遺跡 上之段遺跡 駒形遺跡 池之平御座岩遺跡 ハケ岳の黒曜石原産地

バケ岳の無唯石が 蓼科山・八ヶ岳

長野県富士見町

井戸尻遺跡 藤内遺跡出土品 坂上遺跡出土品 曽利遺跡出土品 藤内遺跡・居平遺跡 人体絵画土器(唐渡宮遺跡出土)

長野県原村 阿久遺跡

顔面付釣手土器 (前尾根遺跡)

長野県諏訪市 曽根遺跡

ジャコッパラ遺跡群

八島ヶ原湿原·車山湿原·踊場湿原 千鹿頭社·十二ノ后遺跡 諏訪地域考古資料(藤森栄-蒐集品)

穴場遺跡18号住居址出土品

荒神山遺跡出土品 大ダッショ遺跡出土 特殊型土器

長野県岡谷市

海戸遺跡出土品 榎垣外遺跡出土品 目切遺跡出土品 花上寺遺跡出土土偶 清水田遺跡黒曜石原石 梨久保遺跡と出土品 広畑遺跡と出土土偶

長野県下諏訪町 和日

和田峠と歴史の道 星ヶ塔黒曜石原産地遺跡 朱彩壺形土器 (土田遺跡) 八島ヶ原湿原

長野県長和町 男女倉遺跡群

黒曜石原産地鷹山遺跡群 星糞峠黒曜石原産地遺跡

追分遺跡 大仁反遺跡

香炉形土器 (中道遺跡)

長野県川上村

大深山遺跡 大深山遺跡出土品 川上村産水晶 イシナシ (山梨)



山梨県

山梨県立考古博物館

海道前C遺跡土杭出土品 安道寺遺跡出土品 原町農業高校前遺跡出土品 甲ッ原遺跡出土品 天神遺跡出土品 上野原遺跡

深鉢形土器 (殿林遺跡出土)

一の沢遺跡出土品 酒呑場遺跡出土品

山梨県甲府市 人面装飾付深鉢形土器(後呂遺跡)

山梨県北杜市 梅之木遺跡

金生遺跡

津金御所前遺跡出土品 諏訪原遺跡出土品 石原田北遺跡出土品 金生遺跡出土品 寺所第2遺跡

山梨県韮崎市 石之坪遺跡出土品 女夫石遺跡出土品

山梨県南アルプス市 鋳物師屋遺跡出土品

長田口遺跡

釈迦堂遺跡出土品

竹宇遺跡出土品

山梨県立博物館 桂野遺跡出土大型深鉢土器

山梨県笛吹市 桂野遺跡出土品

山梨県甲州市 釈迦堂遺跡博物館

il ii





